

第24回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月20日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第24回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

・政党、各党事務者会議を行い連携が進んでいる。本日16時00分被災者生活支援特別対策本部を開催する。主に被災者の生活支援について話し合う。

○小野寺危機管理監

・死者4,149名, 行方不明3,435名。

○仙台管区气象台

・低気圧の影響で午後は雨。明日朝の最低気温2度前後。

・満潮時の高潮には注意。鮎川港の満潮時は16時14分。

・15時以降は雨の予想。総雨量は多いところで10ミリ前後。

・昨夜18時56分、茨城県北部で最大震度5強の地震があった。余震には注意が必要。

○今野総務部長

・昨日の正午、県庁に避難していた皆さんには円満に出ていってもらった。

○佐藤企画部長

- ・昨日と変更なし。

○小泉環境生活部長

- ・ご遺体の埋葬について、一番早いのは東松島市で22日ごろから埋葬を開始する。

○岡部保健福祉部長

- ・医療チームは42に増加。
- ・物資の関係について、最初はなかなか末端の医療機関まで物資が届かなかったが、自衛隊の支援で搬送してもらい牡鹿病院等にも物資が行き届くようになった。病院の軽油もずいぶん融通していただいた。自衛隊に厚くお礼申し上げたい。

○河端経済商工観光部長

- ・灯油ドラム缶70本を石巻塩竈の離島に昨日中に10本運び、残りの60本を東松島に運ぶ予定。
- ・定期便を運用しているが、内陸ではだいぶ店が営業を始めており、高速道においては、だいぶタンクローリーも走り始めているとの情報もある。
- ・ガソリンに関する「いつ供給されるのか」という要望、不満が東部から増えている。一般の方々だけではなく役場の方からも増えてきており、対応にかかり切りの職員もいる。
- ・今後の供給予定について国でお示し願いたい。

○千葉農林水産部長

- ・白米50t石巻気仙沼に配送。水産庁の船が本日網地島等に陸揚げで調整中。
- ・焼津からの巻き網船が明日9時石巻港に入港予定。

○橋本土木部長

・角田市，多賀城市でマンホールからあふれている状態，緊急対応にはまだ数日要する見込み。県南浄化センターの被害状況を公開するので，マスコミの方々に協力をお願いしたい。

・津波で流出した家屋等の数を把握することが困難で，仮設住宅の必要量判断難しい，候補地の調査は進めているが，要請も高まっている。準備が整った所から着手する。

○自衛隊

・ご遺体，陸で278体，海で18体収容している。県内全域で収容がある。

○竹内警察本部長

・ご遺体収容数4,882体，前日から593体増加でご遺族に引き渡されたご遺体952体。今後も発見される遺体の数は膨大になると思う。そのスピードは瓦礫の処理のスピードにかかっている。当面は1日400体のペースで発見されるのではないかと。

・一日800体は検死可能。身元推測可能分は，収容されたご遺体のうち約4割程度。

・遺体安置所，15,000人分は必要になるのではないかと。

・今後，水没していたご遺体が浮上してきた時，対応可能な体制が必要。

・ご遺体発見搬送の体制，火葬埋葬の体制が非常に重要になる。

○村井災害対策本部長

・即答は出来ないが，自衛隊や関係機関等と調整していく。

○消防庁

- ・緊急消防援助隊2，738名活動中。

○海上保安庁

- ・今日も亘理町鳥の海搜索実施。陸路も南三陸町，石巻市等も搜索する。また，へりで石巻市雄勝中，南三陸町歌津中におむつ，粉ミルク，カセットコンロ等物資を搬送する。

○東北電力（株）

- ・現在の停電戸数174，832戸，停電率約12%。見込みより工事不可戸数は少ない。

○村井災害対策本部長

- ・JR，空港ビルの復電優先度を上げて欲しい。

○小林教育長

- ・被害の状況は調査中。現況が不明である市町村の学校や学校以外の施設についても被害額の調査を進めている。

○千葉病院局長

- ・昨日と大きな変化なし。

○伊藤企業局長

- ・昨日と大きな変化なし。

○村井災害対策本部長

次回は3月20日18時00分に開催する。

